

(公印省略)  
令和5年9月22日

川西市議会議長  
西山博大様

建設常任委員長  
坂口美佳

### 委員会報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、別紙のとおり決定したので、会議規則第101条の規定により報告します。

## 建設常任委員会における審査の経過と結果について（審査日：令和5年9月11日）

## 1. 議案第50号 川西市水洗便所等改造資金助成条例の一部を改正する条例の制定について

## 議案の概要

本案は、水洗便所等改造資金の助成対象者を拡大するため、条例の一部を改正するにつき、議会の議決を求めるもの。

## 質疑の概要

問 本案は、未水洗家屋の公共下水道への接続推進等を目的とするものであると認識しているが、本市の処理区域内における未水洗家屋数を伺いたい。また、対象者からのニーズなどの本改正案の提出に至るまでの背景や改正後の水洗化の取り組みについて伺いたい。

答 令和5年3月時点における未水洗家屋数は417件となっており、年に数件ではあるが、現制度における助成対象外の方からの問い合わせもある状況である。本案が可決されれば、未水洗家屋について再度調査を行い、その際に新たな制度をPRすることで、公共下水道への接続を推進していきたいと考えている。

特記事項 なし

審査結果 原案可決（全員賛成）

## 2. 議案第51号 令和5年度川西市一般会計補正予算（第4回）

## 議案の概要

第1表 歳出第8款土木費。

## 質疑の概要

(1) 第1表 歳出

第8款 土木費

問 公共交通支援事業の負担金、補助及び交付金において、便数等を維持して運行に取り組む地域公共交通事業者を支援する補助金として156万4000円を追加している点について、当該補助金の趣旨を伺いたい。また、本補正以外で市内事業者からの要望や、当該事業者に対する支援に係る庁内における検討状況等について伺いたい。

答 今回の支援は、燃料価格高騰の影響が大きいことを踏まえ、兵庫県の支援事業に随伴して補助しようとするものである。

また、現在のところ、事業者から運行に関する要望は特に出していないものの、運行を継続するために一定の支援が必要な可能性もあることから、今後、（仮称）川西市公共交通計画を策定するに当たっては、事業者と協議しながら進めていきたい。

問 歩道整備事業の工事請負費において、県立川西明峰高等学校への主な通学経路に自転車通行空間を確保するための路面標示等の整備費用として1360万3000円が追加されている点について、今回の整備対象を明峰地区と設定した理由を伺いたい。あわせて、当該地区以外における今後の整備予定等について伺いたい。

答 本市は、市内全体の自転車事故が多発している状況を受け、県より自転車交通安全対策重点推進地域に指定されており、土木部内での協議の結果、明峰地区の自転車事故を重点的に減らすため、ソフト及びハードの両面において対策していくこととしたものである。

答 自転車事故に関するオープンデータを分析した結果、年齢層及び発生時刻等から高校生の通学途上の事故が多発しており、明峰高校地区の事故件数が最も多かった状況である。また、北陵高校地区については令和3年度に市道898号で対策済みであり、その他のエリアについても、未整備箇所はあるものの、県の事業を含め、他の事業と連携して対策を進めていきたいと考えている。

問 今回の補正は、明峰高校への主な通学路が対象となっているが、川西市自転車ネットワーク計画によると、事故多発箇所として、主に川西能勢口駅周辺の中心市街地や市の南部などが挙げられている。当該箇所には市道以外の箇所も含まれていることから、自転車関連事故を減少させる市の取り組み状況を伺いたい。

答 川西能勢口駅を通る県道12号（川西篠山線）について、歩道が自歩道となっていることから、市道1725号において既に設置している歩道内へのガイドポストコーンの設置等について県へ働きかけを行っているところである。また、現在、県において事業を実施中である呉服橋本通り線についても、自転車通行帯の整備を計画に盛り込んでもらうなど、事業主体に関わらず、滞ることなく事業が進捗しているものと認識している。

特記事項 なし

審査結果 原案可決（全員賛成）